

東北農政局長賞

みやぎ生活協同組合

(食品産業部門)

取組の概要

顔とくらしの見える産直「めぐみ野」の産直品の利用を広げる活動を継続して実施しています。秋には産直品の普及活動を組合員と生産者が一緒に全店で実施しています。「めぐみ野」米は全量、宮城県産の特別栽培米で、生産者に「加算金」を支払い栽培継続を支援しています。広報誌、ホームページでの情報発信、レストラン「コステリア」における「めぐみ野」及び地元の食材を使った料理の提供等、地産地消を通じた被災地復興と豊かな地域作りに取り組んでいます。

取組の工夫

「めぐみ野」の産直品は、すべてて3つの基準（右下）を満たしています。生協版GAPや「めぐみ野」野菜栽培使用農薬基準等を決定し、食の安全や自然環境の保全に取り組んでいます。43店舗での旬菜市場の設置やほやの規格外品等の商品化により生産者の所得向上に貢献しています。



【レストラン「Costeria(コステリア)」】



【「めぐみ野」旬菜市場】

顔とくらしの見える産直
「めぐみ野」

3つの基準

- ①たれ(生産者)がどこ(産地)で作ったかがわかること。
- ②どのように作ったか(栽培・飼育)がわかること。
- ③生産者とみやぎ生協のメンバーの交流があること。

【「めぐみ野」3つの基準】